

# ドナーになるって どんなこと?



家族 & 職場 編



特定非営利活動法人

全国骨髓バンク推進連絡協議会

## はじめに

ご家族や身近な人が骨髓バンクのドナー候補者に選ばれたとき、皆さまはどのように受け止められるでしょうか。突然の知らせに戸惑い、不安や心配になるかもしれません。候補になった方のことを思えば、そのような感情を抱くことは当然のことです。

骨髓移植とは、ドナーから骨髓液を採取し、それを患者さんに輸注することで白血病などの病気を治療する方法です。骨髓を提供するのはもちろんドナー本人です。しかし、ご家族や職場の皆さまのご理解とご支援なくして、ドナーは安心して骨髓採取に臨むことができません。

私たちは、ドナー候補者やご家族、周囲の方々が抱く心配や疑問を少しでも軽減できるように、2004年9月からドナーサポートダイヤルを開設し、ドナー支援に取り組んできました。その経験をもとに、骨髓提供とはどういうことなのか、身近な人がドナー候補者になったとき、家庭で、職場で何ができるのかを知つていただく一助になればとの思いで、この冊子を作成しました。

この冊子が骨髓提供についての正しい理解に役立ち、一組でも多くの患者さんとドナー、そして皆さまとを結ぶ架け橋となることを願っております。

2012年3月改訂

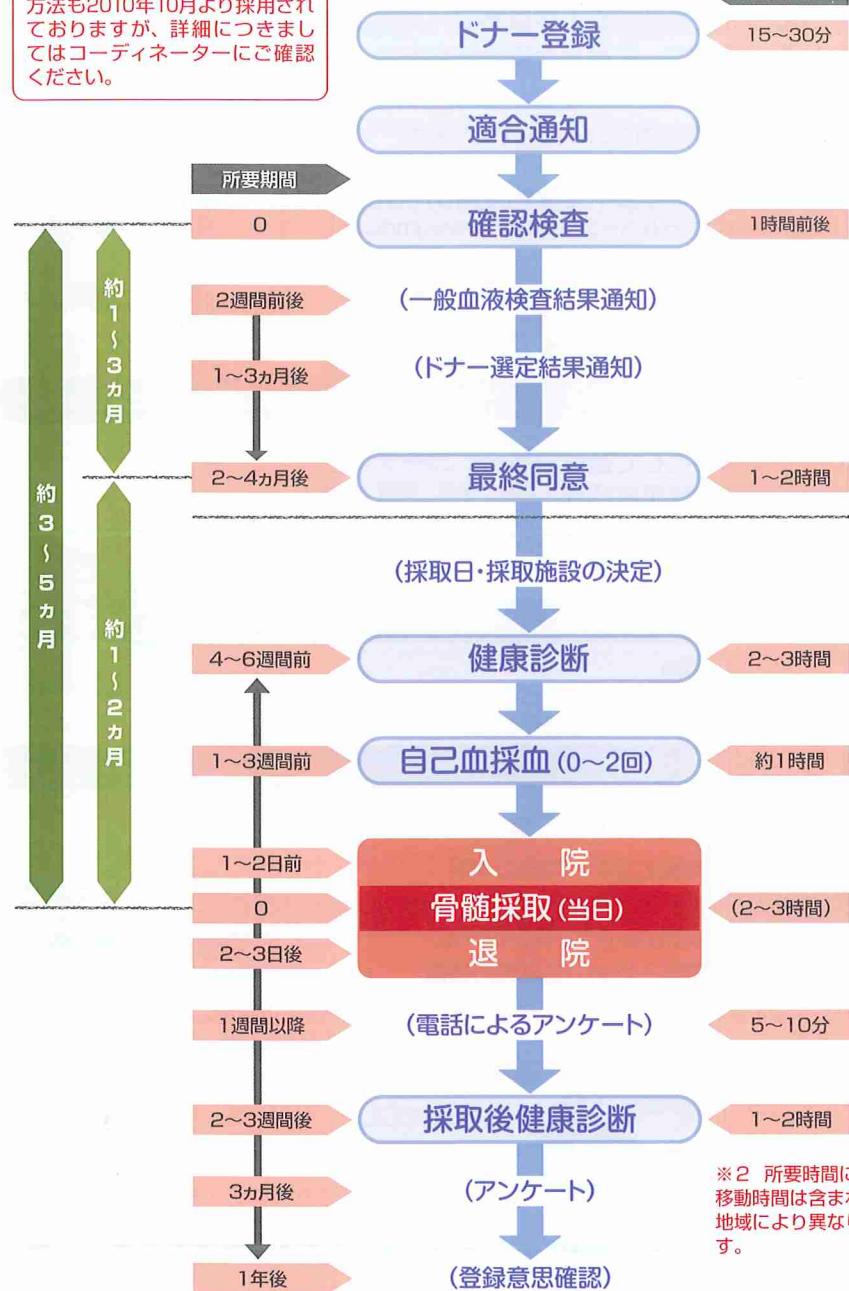
### 一 追記一

骨髓バンクでは、ドナーの末梢血内の造血幹細胞を採取して患者に移植する末梢血幹細胞移植を2010年10月に導入しましたが、実績も少ないことから（2012年2月時点で2例）、この冊子では骨髓の提供についてのみの説明にとどめます。



## 骨髓提供までのながれ

※1 末梢血幹細胞の提供という方法も2010年10月より採用されておりますが、詳細につきましてはコーディネーターにご確認ください。



※2 所要時間には、移動時間は含まれず地域により異なります。

## 1 ドナー登録

骨髓バンクへの登録は、全国の献血ルーム、献血バス、保健所等または社内献血会、各地の赤十字骨髓データセンター登録窓口、全国各地で行われているドナー登録会で登録できます。

- 腕の静脈から約2mLの採血し、HLA(白血球の型)を調べます。

※登録申込書は登録窓口にも用意しております。

※ドナー登録は無料です。

※詳しくは、ドナーサポートダイヤル(0120-892-106)、骨髓バンクのホームページ(<http://www.jmdp.or.jp>)をご覧ください。



## 2 適合通知

ドナー候補者として選ばれると、コーディネート開始依頼書、意思確認書、アンケート(ご本人、ご家族の意向、健康状態、日程などの回答)等がご自宅に郵送されます。



## 3 確認検査・説明

確認検査は調整医師のいる病院で実施されます。

- 骨髓移植と骨髓液採取の実際の説明
- 健康診断／問診・血圧測定・血液検査等
- HLA型の再確認検査(DNAレベル)
- ご家族のご理解と同意の有無等の確認



※検査の実施時期など都合が悪い時期があればアンケートの返信時に記入することができます。

※ドナーの健康診断の基準値は一般の検査より高めに設定されています。

### ◎ ドナー選定結果通知

候補者(最大5名)の中からもっとも適した方が選定されます。ドナーの決定は患者の主治医が行います。

## 4 最終同意

最終同意は調整医師のいる病院で実施されます。

- 家族(既婚者は配偶者、単身者は親)の同意のもと、骨髓提供に関する同意書に署名捺印することによりドナー決定となります。

※家族の同意は原則同席で行われますが、遠距離の場合などは別の施設で行うことも可能です。

立会人は原則として財団が選定しますが、ドナーご自身の関係者の方を立会人に希望することもできます。最終同意終了後、採取施設が決定します。



もう一度、よく話し合い…



理解・納得した上で…



ご同意ください。

※採取施設は、患者さんが移植を受ける施設とは別の病院になります。

## 5 術前健康診断

採取を行う病院で実施します。

- 採取医・麻酔科医による問診、診察、一般血液検査、尿検査、胸部レントゲン、心電図、肺機能、妊娠反応(女性の場合、相談の上で)の各検査を行います。



## 6 自己血採血

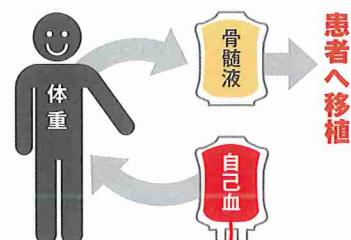
採取を行う病院で実施します。※地域により異なります。

骨髓採取の際の貧血を防ぐために輸血できるよう、骨髓採取必要量(患者さん・ドナーさんの体重により決定されます)に応じてドナーさんご自身の血液を、1回200ml~400ml採血します。

※骨髓採取予定量が少ない場合は必要ありません。

※自分の血液なので輸血歴にはなりません。

※造血剤(鉄剤)を処方されることもあります。





## 提供経験者からの手紙

### 家族に支えられて…

骨髓提供から5年が経ちます。当時在宅ヘルパーとして働いていました。4歳と2歳の幼い子供たち、夫は不規則勤務。入院中、子供達と夫の世話は実家の母に頼むしかなく、提供に賛成してくれるか悩みましたが「人の役に立つのなら」とあっさり賛成してくれました。

ところが職場の上司が大反対「そんな危険なこと!」「他人の人生をなんでそこまでしてあなたが救わなきゃいけないの」、ヘルパーは高齢者や障害者をお世話する福祉の仕事、命を助ける職。上司は「命を救うな」と。この時私は「絶対、提供してやる! 患者さんの運命を私が変えてやろうじゃないの」と燃え、「もう断れませんから」と押し通しました。

提供後、あれは私の体を心配しての発言だろとうと考え直しましたが、ドナーに理解のない人が多くとても残念です。振り返り手術を受けたのは確かに私ですが、支えてくれた夫や母も「提供者」なのだと私は感じています。入院はたったの4日間。長い人生4、5日を他人の為に使ったっていいじゃないですか。

北海道 30代 女性

### 家族と職場の理解…

私の場合、職場は理解してもらいましたが、家族の同意が大変でした。適合通知書が届いた時点で「ああ、いいよ」と賛成していましたが、実際に最終同意になった時点で、骨髓移植推進財団の『骨髓提供者となられる方へのご説明書』という冊子を送ったところ、すぐに両親から電話があり「すぐに考え直すように」「全身麻酔で後遺症が残ったらどうする」など反対していました。父親は本人の意思に任せるというものでしたが、母親は病院自体が大嫌いなので反対していました。「リバウンドしたらどうする」ということも気がかりだったみたいです。

一年で30キロの減量に成功した為、術後に体重が戻ってしまうのではないかと心配していました。あらかじめ、全身麻酔で採取すること、4日間入院が必要だということを伝えておく必要があるのだと痛感しました。一週間かけて何とか説得し、最終同意にサインしてもらいました。実際の出席は父親のみでした。

栃木県 30代 男性

### 受け継がれてゆく命…

5年前に私がドナー候補者になったとき、母が反対した。登録時には賛成していたのに、意思が変わったのは、初期コーディネートのお知らせに同封されていた「骨髓提供者となられる方へのご説明書」に書かれていた事故例だ。海外の例や血縁間の例であるが、ドナーの死亡事故や後遺症が報告されていた。包み隠さず情報を公開するのは大切なことだが、それが逆に母に悪いイメージを植え付けたようだった。

その母を説得したのは父だった。「来年生まれてくる初孫(私の兄の子)が病気だとしても、移植を受けちゃだめだよ。自分はあげない、でも人からは頂戴じゃ虫が良すぎるよ。」の言葉で納得した母だった。

今年の夏、その父が他界した。だが、父の血は今、孫に受け継がれている。そして、私の兄弟である見ず知らずのもう一人の息子にも受け継がれているのだ。

「親父、あの時はありがとう。」

40代 男性

### 知らない人じゃない…

「何でうちの娘が“知らない人”的に痛い思いを…」と、最終同意の席で心配した父が反対。(心配しない親がいるわけがないと思います)一時は提供を断念しようかと思いました。

12年前、兄が骨髓移植を必要とする病を発症したのがドナー登録のきっかけでした。血縁にドナーがなく、骨髓バンクに希望を託しましたが残念ながら適合するドナーが見つからず、26歳という若さで逝きました。

「“知らない人”じゃないよ!」最終的に私のこの言葉で同意の方向になりました。たくさんの中からHLA型がピッタリ合って選ばれたのだから“知らない人”ではない。待っている患者さんの気持ちが痛いくらいわかるはずの家族でさえ反対したのです。他人と考えるのではなく、家族が1人増えたと思ってもらうことが大切!

それから、よく女性が気にする採取部位の痕ですが、本当は大切な思い出のひとつとして残して置きたかったですが、半年もしないうちに消えました。その後、結婚し、妊娠、出産も支障はありませんでした。

東京都 30代 女性

## ドナーに選ばれて…

内々に採取日を打診される中、家族の抵抗にあいました。ドナー登録した際に話はしていたのですが、じっくり話をしていたわけではなかったので、すっかり忘れられていきました。

最近、自分で責任を取ることを大前提にすべて事後承諾で行動していたので、最終同意のときは「何の相談もなく」と叱られました。久々に大喧嘩！頭を下げる形で押し切りましたが、親の気持ちを考えると、健康な体に全身麻酔をかけて万一のことがあった場合、取り返しのつかない後悔を負わせることになる…。後に深く反省。

しかし、そう言いながらも私がドナーに選ばれたことを母の友人に話していた事を又聞きしたときは「自慢の娘にもなっているんだなあ～」と、複雑な心境も親なら仕方のないことと思ったのです。

覚醒後は、傷口が少し痛む以外健康体の入院生活、退院後も通常生活でした。風邪の脱水症状で、2・3日寝込んだ時より普通なのに驚いたほどです。

福井県 30代 女性

## 13年前の骨髓提供…

登録会では「4日も仕事を休んだらくびになる」と聞きます。しかし「風邪ひいて4日位休むし、なんとかなる」とも聞きます。骨髓提供は13年前です。岐阜県の血液センターに電話したとき、脇で聞いていた母親が「やめときゃあ、そんなこと（名古屋弁）」と止めましたが、その後は何も言いませんでした。最終同意は父親が同席し、結婚もせずボランティアなんぞにウツツを抜かしている息子のことが心配だったと思いますが、反対も賛成もとにかく何も言いませんでした。うちは家族経営の零細町工場で、両親と私とパートさんの合計6人でやっていました。少人数だといろんなことが決められますが反面働き手が1人、4日間抜けるときつくなります。急ぎの注文が入ることもあり、生産計画が立てられません。骨髓提供した時期はたまたま仕事がわりと暇で4日間の時間を作るのにストレスがなく、ほんとうにラッキーでした。

さて、13年経ってみると当たり前ですがもうそぞろ高齢の両親をあてにするわけにはいかなくなり、私でないと出来ない作業も多くなりました。仕事は相変わらず行き当たりばったりです。私自身の血圧が基準を超えてしまったこともあって、現在は登録を保留しています。そうなる前に一度提供できたことはよかったです。このうえは、ドナーリクルートに精を出さなくては。

愛知県 40代 男性

## 患者さんからの手紙

### 生きるチャンスをありがとう

私が今、こうして元気に過ごしていられるのはドナーさんのおかげです。私に生きるチャンスをくれてありがとう！としか言う言葉はありません。

しかし、今もドナーが見つからず苦しい治療に耐えている患者さんが大勢います。私が患者登録した当時、ドナー登録者数は約13万人でした。

私の場合は3人の適合者が検索されました。コーディネートが開始され、すぐに最終同意をいただけました。まるで「待っていましたヨ」と言わんばかりに。先生も驚く速さで「エッ、もう返事が来ましたか」と……。

移植が出来たからと言って「絶対に治る」とは断言出来ないのですが、そのスタート台にすら立てない患者さんもたくさんいます。何処の誰かも知れない人のため、骨髓バンクに登録してくださった貴方に「有難うございます」。

岡山県 20代 女性

### 心からありがとう…

3年前、骨髓異形成症候群という病気が見つかり、骨髓移植が必要だと告知されました。身内にはHLA適合者はおらず、骨髓バンクからドナーを探しました。医師に『見つかる確率は高いんだよ。』と言われても見ず知らずの私の為に、骨髓液を提供してくれる人がいるのか本当に不安でした。ドナー検索では数名の候補者がいましたが、DNAレベルでは一致していない、などの理由で候補者は減っていき、その度に一喜一憂をしていました。“病気と闘うチャンスをください！”何度も願ったか分かりません。『移植日が決まったよ。』医師からそう言わされた時は、夢のような信じられない気持ちでいっぱいでした。そしてこれまでの不安は吹き飛び、自分は治るんだ！という確信になりました。

移植当日。ドナーさんの骨髓液が注入されると全身が熱くなり、じんじんと痺れていきました。“私の中でドナーさんの骨髓液が頑張ってくれているんだ、これで私は治るんだ！”そう思うと、どんなに体は辛くても、気持ちちはうれしくてたまりませんでした。泣けそうな時も、“ドナーさんと一緒に戦っているんだ、一人じゃない！”と思うと勇気が湧き出できました。

病気と闘うチャンス、病気と闘う勇気、そして新たな命をくれたドナーさん。感謝してもしきれない程ですが、もし会う事が出来たなら、心から“ありがとうございます”を伝えたいです。本当にありがとうございます。

静岡県 20代 女性

# ドナーさんのご家族 職場の方への インタビュー



## ドナー登録は知っていましたか？

家族：結婚前に献血から始まり、登録したことを知っていました。  
同僚：はい。最初、登録について悩んでいたようだったの  
で、自分も登録していることを話したところ、彼女も  
登録しました。  
上司：知っていた。もともと会社自体でボランティア（ドナー登録会）へ  
の協力体制があり、社内には登録者が多いです。



## 骨髄提供を聞いてのご感想（職場の反応）？

家族：えっ！本当に…。全身麻酔大丈夫？  
同僚：適合通知の入った封筒を持ち、飛びようにやってきて報告してくれ  
たので一緒に喜びました。他の同僚からは「びっくり！」「勇気あ  
るよね！」という声もありました。  
上司：正直、びっくりした。体や家族の事が心配だった。

## 仕事（家庭）に支障は？休みの扱いは？

家族：車の運転が出来ないので、子供を病院に連れて行くのに困った。（有休）  
同僚：仕事は協力して、カバーするのは当然のこと。みんなで彼女の体を  
気づかっていた。（有休）  
上司：個人の仕事のため会社には支障なかった。（ボランティア休暇）

## ドナーさんから何か相談ごとは？

家族：タバコを控えたいが、なかなかむずかしい！  
同僚：本人にアレルギーがあるので、患者さんへの影響を心配していた。  
上司：提供に向けて、どうしても進めたい本人の意思を強く感じた。



## 痛みについて！

家族：採取部位より、尿道カテーテルがつらかったと話してま  
した。（男性）  
同僚：少し痛かったようだが、思ったほどではなかったそうです。  
上司：1週間くらい、何ヵ所かの採取部位に違和感があったよ  
うですが、仕事復帰後に支障はなかったです。

## その他

同僚：有休を使うことに本人は遠慮があったようだが、職場では万歳三唱  
をして送りだした。初めてのことだったが共に喜びの方が大きく、  
良い経験だった。  
上司：彼が提供することにより、困っている方のお役に立て本当に良か  
ったと思う。

## 提供時の休暇付与について



### 三井グループの事例

私は1995年冬にドナーになり、骨髄を提供しました。当時はまだ骨  
髄移植が初期の頃であり、私は通算200例前後のドナーになります。

（2008年12月 10,000例到達）

#### 当時の現状…

私がドナーになったとき、会社には当然のことながらドナー休暇制  
度はなく、会社側に制度の導入をお願いしましたが、同業他社が認め  
ていないことから時期尚早との回答。しかし、私の休みは人事課長の  
英断でドナー休暇と同じ有給休暇扱いとなりました。



#### 会社での推進活動…

ドナー休暇を認めてもらうには、骨髄バンクの認知を浸透させる必  
要があり、2000年になるとドナー登録会は、骨髄移植推進財団でな  
くても開催できるようになりました。そこで、2000年8月に全国初  
となる企業での献血併行登録会を私が勤務する市原工場で行うことを  
企画し、健康管理室の協力を得て実施しました。その後、他工場にて  
もご協力いただきました。



#### ドナー休暇制度導入の実現…

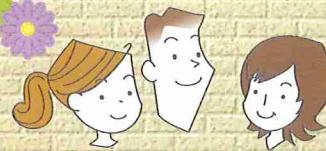
様々な活動を通して、社内での骨髄バンクの認知度を高め、労働組  
合側からも支援いただき、機会あるごとに会社側にドナー休暇制度の  
導入の働きかけが実り、2008年8月1日付で三井化学グループの  
「社員の社会活動にかかる制度の制定」ということで、「社会活動休  
暇（2日／年）」と「特別休暇（8日／年）」を組み合わせることでドナ  
ー休暇相当の休暇が有休で取れることになりました。永年の活動の大  
きな成果であり、嬉しく思います。



上記はあくまで事例です。

- 国家公務員の場合には、人事院規則によりドナー休暇制度が整備されています。  
地方公務員の場合には、ドナー休暇もしくはこれに相当する特別休暇が整備さ  
れているケースと、職務専念義務免除が適用されているケースがありますが、  
すべての自治体で制度化されているわけではないようです。
- 有給休暇、ボランティア休暇、特別休暇等それぞれの職場の事情に合わせて、  
よくご相談の上お話を進めてください。

# ドナーって？ Q&A



**Q**  
入院は何日ぐらい？  
仕事はいつから？

**A.**骨髄採取のための入院は、採取日の前日から3泊4日程度となります。回復が早ければ、すぐに復職・復学していただけます。重い荷物を持ち運ぶなどの仕事の場合、長めにお休みをとった方が、よいかもしれません。

**Q** 痛みは  
どのくらいあるの？

**A.**提供後の痛みに関しては、個々人によって様々です。

主な症状として、採取部位・点滴部位の痛み・排尿痛・のどの痛みなどが多いようです。採取部位の痛みは鈍痛が『退院後も少しある』、『全然感じなかつた』など個人差があります。

(例:女性の方は生理痛に似ていた、男性の方は排尿痛の方が痛かった等)  
(P7 アンケート参照)

**Q** 入院中の子どもの  
世話は誰が？

**A.**残念ながら骨髄バンクでは、託児料や保育料などの補償はされません。ご家族にご協力いただけるよう、お話し合いください。

**Q** 提供する際の費用は？

**A.**骨髄提供のための検査費用、入院費といった費用などは一切かかりません。ただし、ドナー登録手続きの際の交通費は自己負担となります。

**Q** 自営業だけど、  
収入はどうなるの？

**A.**骨髄提供にかかる交通費・宿泊費・入院費などの必要経費は全て支払われますが、休業による所得補償は一切行われません。

ただし、骨髄ドナー給付をしている生命保険会社等もあるので、ドナーになった時には、ご自身が加入している会社にご確認ください。

**Q** 家族の同意は  
どうして必要なの？

**A.**日本の社会では、個人の意思とともに、ご家族の意見が大切にされています。そのため、ご家族のご意向を尊重し、同意をいただく事になっています。そのためにも、あらかじめ了解を得ておいてください。

**Q**

提供するのはどこ？

**A.**骨髄移植推進財団が指定する採取認定病院で骨髄を採取します。移植・採取の日程調整などで居住地に近い病院であります。

また、海外の患者さんに提供する場合は、相手国への航空便のある国際空港の近くの病院でお願いすることになります。



**Q** 採取病院(病室)や麻酔方法は選べますか？

**A.**骨髄採取はドナーさんの安全確保を第一に、骨髄バンクが認定した経験豊富な病院で行います。可能な限り希望に沿うよう調整されますが、施設の状況などもあり、必ず希望に沿えるというわけではありません(他府県で行う場合もあります)。病室は原則個室ですが、病院により異なります。麻酔は原則全身麻酔で行われます。



**Q 我が社には、  
ドナー休暇があり  
ません。他社は？**

**A.**ボランティア休暇の一部として扱ったり、特別に有給休暇として認めている会社もあります。個々の会社の状況に合わせながらも社会貢献の一環として、前向きに取り組んでいただければと思います。(P13参照)

**Q 提供にあたり、  
全身麻酔が心配。**

**A.**健康であるドナーであっても、通常の手術と同様に麻酔に対しては、採取病院で麻醉医と共に最大限の注意をはらい、万全の態勢で骨髄採取が行われます。

※ドナー選定時に既往歴などの有無  
厳重な健康診断を行います。  
詳しい情報は、骨髄バンクHP:  
<http://www.jmdp.or.jp>  
をご覧ください。

**Q 部下からドナー候補者になったと相談があり、  
今後どのような対応を？**

**A.**ドナー候補者となつても、必ず提供するとは限りません。決定となつても早くても2ヶ月、または1年先となる事もあります。その都度、ドナー候補者からの状況確認をお願いいたします。(P3 参照)

**Q 本人が休暇を取るにあたり、証明書などを発行  
していただけるのでしょうか？**

**A.**提供にあたり、事前の「予定通知」を発行しています。

また実際にドナー候補者が検査や提供などを実施した「証明書」も発行されます。

※必要な場合はコーディネーターに請求してください。

骨髄提供に関する予定通知	
骨髄提供者用骨髄移植に際しまして、以下の手続きを行う予定ですので、ご了承下さい。	
1. お名前	年 月 日 時 分
2. 職場	年 月 日 時 分
3. 説明	
なお、正式な証明書が必要な場合は採血終了後に発行致します。	
年 月 日	
提出法人：骨髓移植連絡会 提出者名：未記入	

&lt;骨髄提供に関する予定通知&gt;

証明書	
骨髄移植に際して骨髄を提供されたことを証する。	
1. お名前	年 月 日
2. 職場	年 月 日
3. 説明	
なお、正式な証明書が必要な場合は採血終了後に発行致します。	
年 月 日	
提出法人：骨髓移植連絡会 提出者名：未記入	

&lt;証明書&gt;

**Q 結婚前の娘ですが、  
提供後、子供を産む際に支障は？**

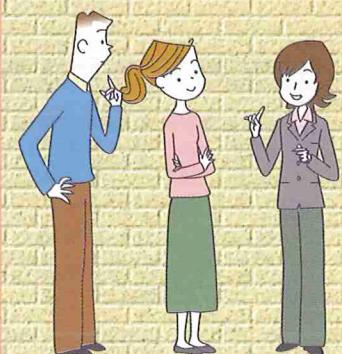
**A.**全く問題はありません。

**Q 提供が決まり(最終同意後)、  
その日までの注意点は？**

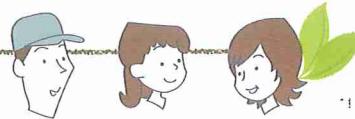
**A.**最終同意の後、普段通りの生活をしていただいているかもしれません、健康診断、自己血採取などがありますので体調管理には気配りが必要でしょう。

健康診断の結果、体調に問題があると、提供が延期や中止になることがあります。

提供時、麻酔の際に気管にチューブが入るため、タバコは出来るだけ控えた方がよいようです。

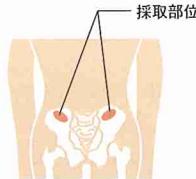


## よくある、あるつ！勘違い



### ① 「骨髓」ってどこ？なに？

「骨髓」と「脊髄」を混同する勘違いがありますが、骨髓液は骨盤を形成する大きな骨＝腸骨（腰の骨）から注射器で採取されます。手術室でうつ伏せになった状態で、骨盤の背中側、ベルトの位置より少し下の腸骨に、皮膚の上から専用の針を数ヶ所（腸骨には左右数十ヶ所）刺して吸引します。



### ② ドナー登録って面倒くさい？

全国の献血ルーム、献血バス、保健所等または社内献血会、各地の赤十字骨髓データセンター登録窓口、全国各地で行われているドナー登録会で登録でき、所要時間は約15～30分です。

※詳しくは、ドナーサポートダイヤル(0120-892-106)、骨髓バンクのホームページ (<http://www.jmdp.or.jp>) をご利用ください。

### ③ 臨器提供意思表示カードには 骨髓バンクドナー登録も含まれているの？

臍器提供意思表示カードと骨髓バンクのドナー登録は全く別で、意思表示カードを所持しても、骨髓バンクに登録したことにはなりません。



臍器提供意思表示カード



骨髓バンク・ドナーカード

### ④ お金ってかかるの？

骨髓提供のための検査費用、入院費といった費用などは一切かかりません。ただし、ドナー登録手続きの際の交通費は自己負担となります。提供時等にかかった交通費については、お立て替えいただく必要があります。

### ⑤ 提供時の入院は患者さんの病院に行くの？

骨髓採取認定施設で骨髓を採取します。施設の都合により、他地域の場合もありますが、基本的には施設を選択することができます。骨髓バンクでは基本的に患者さん・ドナーさん相互の情報は知らされることになっています。（住んでいる地方、性別、年代程度は知らされる場合があります）提供後一年以内、2回までの手紙の交換が認められていますが、これも自由意志によるもので、必ず届くもの、書かなければならぬものではありません。

※上記以外にも、様々な疑問、不安等があると思います。少しでも軽減できる方法として、ドナーサポートダイヤル(0120-892-106)をご利用ください。

質問

質問

MEMO

# ドナーサポートダイヤルについて

骨髓バンクのドナー（希望者・登録者・候補者・経験者）が抱える様々な疑問について、ドナー経験者などの男女の相談員がお話を伺い、経験談等を含め情報を提供いたします。

ドナーサポートダイヤルは、決して骨髓提供を強く勧めるものではありません。相談内容は秘密を厳守いたします。

## ・相談対象者・

ドナー登録希望者・登録者・経験者・コーディネート進行中のドナー候補者、およびその家族・関係者

## ・相談の受付日時・

月～金曜日 10:00～17:00（祝日・お盆・年末年始を除く）

 0120-892-106  
フリーダイヤル

次のサイトも参考になりますから、ご覧くださいね！

- |                   |   |
|-------------------|---|
| ●ドナーの輪            | <a href="http://www.donor-no-wa.com/">http://www.donor-no-wa.com/</a>           |
| ●海好き              | <a href="http://umisuki.org/">http://umisuki.org/</a>                           |
| ●ドナーズネット          | <a href="http://www.donorsnet.jp/">http://www.donorsnet.jp/</a>                 |
| ●財団法人<br>骨髓移植推進財団 | <a href="http://www.jmdp.or.jp/">http://www.jmdp.or.jp/</a><br>TEL:0120-445-445 |

※財団法人骨髓移植推進財団発行「骨髓提供者となられる方へのご説明書」より、一部引用させていただいております。

※本冊子記載内容につきましては2012年2月現在の情報です。状況により変更されている場合がありますので、提供に向けたコーディネートが開始されました際には、コーディネーター、もしくは骨髓移植推進財団にあらためてご確認ください。

発行者 特定非営利活動法人  
**全国骨髓バンク推進連絡協議会**

〒101-0031  
東京都千代田区東神田1-3-4 KTビル3F  
TEL: 03-5823-6360 FAX: 03-5823-6365  
URL <http://www.marrows.or.jp/>  
E-mail [office@marrows.or.jp](mailto:office@marrows.or.jp)